

ぴらたんニュース

7
2017

「長刀鉾」

7月に入ると皆様ご存じの祇園祭が始まります。数ある山鉾の中で一番目を引く鉾は何と言っても長刀鉾でしょう。長刀鉾はその鉾頭に名前の通り長刀が据えられています。その大長刀は平安時代の刀鍛冶、さんじょうこかじむねちか三条小鍛冶宗近が、娘の病氣平癒しめなわ祈願のために八坂神社に奉納したもので、影だけで注連縄を切ったり、長刀の影を踏んで怪我をした人がいたとか、何とも不思議な刀とされています。その後、勇猛果敢で強力無双と言われた源氏の武将和泉小次郎親衛が、この太刀を懇望し、一時は愛用しましたが、何故か次々と怪異現象が起こるようになったため、「この長刀には神が宿っている証拠だ、それを自分が持っているのは恐れ多い」として、再び神社に返納したと伝えられています。大永二年(1522年)、神のお告げにより長刀鉾町でこの長刀を飾ったところ、当時流行していた疫病が治まり、その後、返納しようとしたら、長刀は重くなって動かなくなったということです。それ以来、町内で祀るようになったと伝わっています。実物は町内の宝物として秘蔵されており、実物を見ることは出来ません。その拓本は一枚だけあり、下京区松原中野町町家に額として保存されています。

京都にちなんだ
話題をお届けします。
京 style



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

効果のあるPRグッズの定番は **オリジナル のぼり旗**

イメージUP 戦略グッズの定番は **オリジナル ピンバッジ**

地域のお祭りに大活躍する **祭裃天**

印旗・横断幕 腕章&タスキ

神社仏閣幕



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041

今すぐ
アクセス!

京都 平岩

* 配信停止をご希望の方はお手数ですが、
「配信停止」とご記入いただきご返信ください。

